

# SDGs(14)を目標に、天草の海の生物多様性を学ぶ！先端技術を活用した人材育成

活動地域 熊本県

つづける助成

3年目

知識の提供・普及啓発

富岡での磯調査 1回

動画教材制作 3種

今年度計画の達成度 70%

全体計画の達成度 95%



天草市富岡の磯調査実施の様子

## 苦労した点と工夫した点

### ■ 苦労した点

新型コロナウイルス禍が長引き、イベントでは集客ができなかった。教材体験会や成果発表等の対面で成果を普及する場が少なかった。

### ■ 工夫した点

磯生物調査はドローンを用いて動画を撮影し、動画教材に編集をして配信した。水産系ガイド養成講座は対面とリモートの両方で開催した。

## 課題

地域住民の海への関心が低く、定量的な海の生物調査はほとんど行われていない。海を活用する人材に限られており、子どもたちが地域の海について学ぶ機会は限られている。

## 目標

天草の海の生物多様性を明らかにし、天草の海を学ぶ教材を整備する。水産業が持続的に行われる等、海を活用し、保全する人材を増やす。

## 活動内容と成果

- 天草市富岡の磯の調査を1回実施した
- 動画教材3本「みんなに伝えたい天草の海 富岡海中公園編」、「河内川を下ろう【VR】」、「御所浦島でアマモの植え付け体験をしてみよう【VR】」を制作しHPに公開した。指導者向けの海のデジタル教材「天草・海の冒険サポーターズテキスト」第10章「環境DNAでさぐる海の環境調査」・11章「熊本県版・海のミステリーを解説せよ！」を制作しHPに公開した
- 水産系ガイド養成講座を開催し13人のガイドを養成した。気候変動ミステリー研修会を開催し17人が参加した



VR動画教材「御所浦島アマモ編」

## 全助成期間の活動を振り返って

この3年間、新型コロナウイルス禍で集客ができず、大きく計画を変更せざるを得なかったが、調査はドローンや水中ドローン・Zoom・SNS等の先端技術を活用してリモート配信することができ、リモートでの海レクや水産系ガイド養成講座を開催することもできた。結果的に、多くの方に天草の生物多様性の魅力を伝える機会となった。新型コロナウイルス禍で動画教材の需要も増したことから、通常の動画教材に加えてVR動画教材にもチャレンジできた。



2022年7月開催気候変動ミステリー研修

〒861-6303  
熊本県天草市栖本町馬場215  
E-mail: amakusaumibu@gmail.com  
HP: <https://umi-bu.com>



## 今後の展望

今後は、海の豊かさの実現と持続可能な利用を促すプロ人材を育成するため、「海業」事業者連絡協議体を作り、教材作りやデータベース整備、指導者育成とネットワーキングを行っていききたい。

